



クロロガード配合耐震性・耐塩害
高耐久性可とうボックスカルバート

おながわまちづくり事業 女川町宮ヶ崎地区外整備工事

宮城県女川町 江戸初期からいわれた日本を代表する三つの景勝地のひとつである松島から東に約40キロほどに位置するリアス式海岸で天然の良港をもつ日本有数の漁港です。東日本大震災により甚大な被害を受けた女川町ですが、あの日から7年が経過し少しずつ着実に復興を遂げ、街は再び温かい人たちで活気づいてきております。おながわまちづくり事業で耐震性・耐塩害の高耐久性可とうボックスカルバートを採用いただきました。



■土木

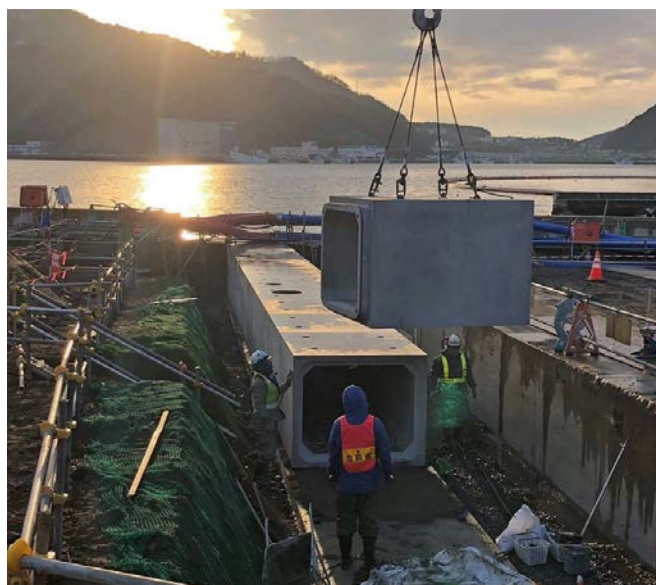


webカタログもご覧下さい





おながわまちづくり事業 女川町宮ヶ崎地区外整備工事



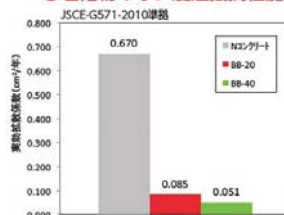
CG可とうボックスカルバート(クロロガード配合耐震性・耐塩害・高耐久性ボックスカルバート)

クロロガード配合コンクリートは、設計耐用年数100年以上あります。
また、普通コンクリートと比較して12~20倍以上の耐塩害性能があります！

配 合	種 類		
	NOコンクリート	BB-20	BB-40
鋼材腐食開始年数 ※がぶり70mm	27年	330年	550年

※表面塩化物イオン濃度 13.0kg/m³(飛沫帯)
 ※鋼材腐食発生限界濃度 普通コンクリート2.2kg/m³ クロロガード配合コンクリート2.06kg/m³
 (W/C40%の場合)(コンクリート標準示方書設計編2012に基づいて検討)
 ※設計耐用年数 鋼材位置における塩化物イオン濃度が鋼材腐食発生限界濃度に達するまでの年数を実測値に基づき計算により算出。
 ※ひび割れの影響は無視する。
 ※Nコンクリート(普通ポルトランドセメント)、BB-20(高炉セメント+クロロガード20kg/m³)、BB-40(高炉セメント+クロロガード40kg/m³)

●塩化物イオン浸透抵抗性能



クロロガードを配合することにより塩化物イオンの実施拡散係数は小さくなります。

■土木



webカタログもご覧下さい

現場住所 宮城県牡鹿郡女川町崎山

施主名 独立行政法人都市再生機構

宮城・福島震災復興支援本部

竣工月日 2018年4月竣工予定

納入製品 クロロガード配合・可とう(MMS)ボックスカルバート

B1500×H1200×L2000 : 48本(L≒94m)

可とう(MMS)ボックスカルバートにより、レベル1、レベル2地震動に対する、耐震性管路が築造できます。

NETIS・CG-150009-A

国土交通省新技術情報提供システム